

## 1-12 主な故障状況と対処方法

本機が正常に動かない場合は、次の表をよくお読みいただき製品を確認してください。

取扱説明書に掲載している部品の交換をされる場合は、交換方法をよくお読みいただき、適切に交換作業を行ってください。以下に記載している対処方法を施しても、なお問題が解決しない場合、また、この取扱説明書に掲載していない部品の交換方法・調整方法につきましては、お買い上げの販売店または弊社技術サービスまでお問い合わせください。また、処置方法の欄に ※ マークが付いている処置はお買い上げの販売店または弊社技術サービスまでご連絡ください。

**⚠ 警告** 部品交換を行うときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

故障修理についてのお問い合わせ先

富士インパルス

技術サービス(東日本) 千葉県流山市南流山 2-27-6

TEL 04-7150-5991

技術サービス(西日本) 大阪府豊中市庄内栄町 4-23-18







TEL 06-6335-1546

### 1-12-1 シール関連

このような時は	ここを確認してください	対処方法
電源スイッチを ON にしてもディスプレイ表示が点灯しない	電源コンセントに電気が来ていますか	作業場の電源に電気が来るようにセットしてください
	電源プラグは確実にコンセントに差し込まれていますか	電源プラグをコンセントへ確実に差し込んでください
	差し込みプラグが破損していませんか	電源コードまたは差し込みプラグを交換してください
	ヒューズが切れていませんか	ヒューズを交換してください
	上カバーが開いていませんか	上カバーを閉じてください
加熱中ランプは点灯しているが、ヒーターが発熱しない、シールができない	ヒーターが切れていませんか	ヒーターユニットを交換してください
	電極とヒーターの接触が悪くなっていますか	電極にヒーターが取り付けられていることを確認して電極台を固定しているビスを締め付けてください
シールベルトが切れやすい	加熱温度を上げすぎていませんか	シールができる最低の加熱温度に設定してください
	シールベルトを引っ張りすぎていませんか	「1-11-5 シールベルトの引っ張り強度の調整」を参照して、シールベルトの引っ張り強度を適切に調整してください
シールがきれいにできない	袋の厚みに応じた温度設定になっていますか	加熱温度設定値の増減をしてください
	ベルト速度が適切な速さですか	ベルト速度の増減をしてください
	シールベルトに傷がありませんか	シールベルトを交換してください
電源スイッチが自動的に OFF になった 加熱中ランプが点灯したままでヒーター、 シールベルトが焼けてしまう	-----	※コントロールユニットの故障が考えられますので交換が必要です
シールベルトとコンベアベルトの速度がずれている(シール中に袋が傾いていく)	-----	「1-12-3 コンベアベルトの速度微調整」を参照して、コンベアベルトの速度微調整を行ってください

処置方法の欄に※マークが付いている処置はお買い上げの販売店または弊社技術サービスまでご相談ください。

## 1-12-2 エラー表示

この表示が点滅したら	ここを確認してください	対処方法
	シール部のモーターの回転異常が原因です デザインローラー調整ボルトの締め込み過ぎが考えられます	「1-11-4 デザインローラーの調整」を参照して、デザインローラーの調整ボルトを緩めてください ※上記の対処を行ってもエラーが表示される場合は、お買い上げの販売店または弊社技術サービスまで修理をご依頼ください
	ヒーターの断線が考えられます	ヒーターユニットを交換してください
	タコ足配線をしていませんか	タコ足配線をやめてください
	正規のヒーターユニットを使用されていますか	弊社指定のヒーターユニットに交換してください
	温度センサーが外れたり、位置がズレたりしていませんか	ヒーターユニットを交換してください
	温度センサーが故障していませんか	-----
	コンベア部のモーターの回転異常が原因です	コンベア部分を確認してください
	コンベア部分に何か挟まっていますか	コンベアモーターのメタコンプラグを接続されているか確認してください
	コンベアモーターのメタコンプラグが外れていませんか	コンベアモーターのメタコンプラグをしっかりとシール部に接続してください
	-----	※温度センサーの故障が原因ですので、温度センサーを交換するか、お買い上げの販売店または弊社技術サービスまで修理をご依頼ください

処置方法の欄に※マークが付いている処置はお買い上げの販売店または弊社技術サービスまでご相談ください。

## 2-11 プリンター；主な故障状況と対処方法

本機が正常に動かない場合は、次の表をよくお読みいただき製品を確認してください。

取扱説明書に掲載している部品の交換をされる場合は、交換方法をよくお読みいただき、適切に交換作業を行ってください。以下に記載している対処方法を施しても、なお問題が解決しない場合、また、この取扱説明書に掲載していない部品の交換方法・調整方法につきましては、お買い上げの販売店または弊社技術サービスまでお問い合わせください。

**⚠ 警告** 部品交換を行うときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

故障修理についてのお問い合わせ先

富士インパルス

技術サービス(東日本) 千葉県流山市南流山 2-27-6




TEL 04-7150-5991

技術サービス(西日本) 大阪府豊中市庄内栄町 4-23-18

TEL 06-6335-1546

このような時は	ここを確認してください	対処方法
全ての調整を行っているのに印字がきれいに写らない	活字受けゴムが傷んでいませんか	活字受けゴムの交換をしてください
印字部分のプリントテープがたるむ	設定温度が高いため、包材にプリントテープが引っ付いていませんか	「2-8-7 コントロールユニットで印字条件などを設定する」を参照して、適切な印字温度に設定してください
印字できない、カセットホルダー部の温度が上がらない	印字機能が OFF になっていませんか	「2-8-7 コントロールユニットで印字条件などを設定する」を参照して、印字機能を ON にしてください
	プリントテープカバーが開いていませんか	プリントテープカバーを閉じてください
ディスプレイに表示が出ない	プリントテープカバーが開いていませんか 専用コンセントに電源コードが差し込まれていますか	プリントテープカバーを閉じてください 専用コンセントに電源コードを差し込んでください

### エラー表示

この表示が出たら	エラー内容	対処方法
	→ プリントテープ切れ、またはプリントテープがセンサーを通過していない → プリントテープにキズが入っている	「2-9-1 プリントテープの交換」を参照して、交換または取り付け直しをしてください
	→ 活字ホルダーが昇降しない → 上部位置のセンサーが感知しない	お買い上げの販売店または弊社技術サービスまでご連絡ください
	→ ヒーターの断線 → サーミスターの断線	

※ 活字ホルダー部分の温度が上がっている状態の時に活字ホルダーセットごと交換すると温度が下がり「4」の表示が出る場合があります。

その場合は、いったんシーラーの電源を OFF にし、再び電源を ON にしてください。